

2016 年度

韓国派遣留学報告書

実習先：キョンヒ大学

実習期間：9月3日（土）～12月24日（土）

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21015112
堀 未来

目次

1	留学先及び実習期間	3
2	留学先概要	3
3	留学目的	3
4	留学内容	3
	4-1 留学スケジュール	4
	4-2 留学の詳細	6
5	所感	8
6	終わりに	9
	謝辞	9

付録

	留学日誌	10
--	------	----

1 留学先及び実習期間

留学先：キョンヒ大学 国際教育院（IIE）

留学期間：平成 27 年 9 月 3 日（土）～12 月 24 日（土）

2 留学先概要

（1）大学について

キョンヒ大学は、韓国の首都であるソウルという都市に位置し、60 年以上の歴史がある私立の大学である。幼稚園から大学院までの総合教育体系を備えた名門私立大学で、現在ソウルだけでなく、水原（スウォン）と光陵（クァンヌン）の 3 カ所にキャンパスを備えている。韓国語を学ぶための国際教育院はソウルキャンパスと水原（スウォン）キャンパスの 2 か所に設置されている。キョンヒ大学の最寄り駅は、地下鉄 1 号線の回基（フェギ）駅であり、駅から大学まで徒歩で約 15 分の距離にある。回基駅からキョンヒ大学正門前までのマウルバス（01 番）というバスが 5 分間隔で運行されている。所要時間が 5 分程度でマウルバスを利用する学生が多い。

（2）大学で行われている教育について

キョンヒ大学は、韓国語教育に力を入れている名門大学である。毎年 40 か国からくる 120 人以上の留学生が韓国語を勉強している。このように、多くの留学生を受け入れていることに特徴がある。語学のクラスは細かく分けられているため、自分のレベルにあったクラスで学習を行うことができる。1 クラス少人数で組まれており、先生としっかり向き合うことのできる環境が配慮されている。そのため、分からない事があっても気軽に先生に質問することができ、充実した環境の中で学習を行うことができる。他にも、留学生のために韓国人学生が韓国語の学習や生活をバックアップする「トウミ制度」が充実している。これは、留学生と韓国人学生が 1 対 1 で会って韓国語の学習や会話を上達するための制度である。

3 留学目的

今回の留学の目的は、韓国語を身に付けるためである。中学校から韓国が好きで、高校に入ってから自ら参考書を買って、独学で韓国語を勉強した。独学でハングルを読めるまで学習し、大学に入って韓国語を専攻し勉強したが、日本で韓国語を学ぶより実際に韓国に行って学んだ方が身につくし、韓国の文化にも触れることができると考えた。日本にいて韓国語の授業を受講していても、毎日韓国語や韓国文化に触れることはできず、ネイティブな韓国語を聞き取ることは難しいと考え、韓国へ留学し、毎日韓国語に触れ、韓国人や外国人の友人を作り、当時よりも韓国語能力を高め、将来へ繋がりたいと思った。

4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4-1 留学スケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

短期コース

月	日 (曜日)	午前	午後
9	5 (月)	オリエンテーション 入校式 クラス分け試験	
	6 (火)	韓国語	韓国事情 オリエンテーション
	7 (水)	韓国語	文化授業
	8 (木)	現地学習 1	
	9 (金)	韓国語	
	10 (土)	韓国語	
	12 (月)	韓国語	文化授業
	13 (火)	韓国語	韓国事情 (特講)
	14 (水)	現地学習 2	
	15 (木)	秋夕 (チュソク)	
	16 (金)	韓国語	
	19 (月)	韓国語	文化授業
	20 (火)	韓国語	韓国事情 (特講)
	21 (水)	韓国語	文化授業
	22 (木)	韓国語	セミナー
23 (金)	クラスの集まり 修了式		

秋学期

月	日 (曜日)	午前	午後
9	26 (月)	韓国語	特講
	27 (火)	韓国語	歌
	28 (水)	入校式	映画
	29 (木)	韓国語	セミナー
	30 (金)	韓国語	
10	4 (火)	韓国語	特講
	5 (水)	韓国語	映画

	6 (木)	韓国語	セミナー
	7 (金)	韓国語	
	10 (月)	韓国語	映画
	11 (火)	韓国語	特講
	12 (水)	韓国語	特講
	13 (木)	韓国語	セミナー
	14 (金)	韓国語	
	17 (月)	韓国語	映画
	18 (火)	韓国語	特講
	19 (水)	韓国語	歌
	20 (木)	韓国語	セミナー
	21 (金)	韓国語	
	24 (月)	韓国語	歌
	25 (火)	韓国語	映画
	26 (水)	韓国語	特講
	27 (木)	韓国語	セミナー
	28 (金)	韓国語	
	31 (月)		
11	1 (火)	中間テスト	特講
	2 (水)	テスト返し	歌
	3 (木)	韓国語	セミナー
	4 (金)	韓国語	
	6 (日)		
	7 (月)	現地学習	
	8 (火)	特別授業	映画
	9 (水)	韓国語	セミナー
	10 (木)	韓国語	特講
	11 (金)	韓国語	
	14 (月)	韓国語	歌
	15 (火)	韓国語	映画
	16 (水)	韓国語	歌
	17 (木)	韓国語	セミナー
	18 (金)	韓国語	
	21 (月)	韓国語	映画
	22 (火)	韓国語	特講

	23 (水)	韓国語	歌
	24 (木)	韓国語	セミナー
	25 (金)	韓国語	
	28 (月)	韓国語	映画
	29 (火)	韓国語	特講
	30 (水)	韓国語	歌
12	1 (木)	期末テスト	セミナー
	2 (金)		
	5 (月)	テスト返し	映画
	6 (火)	クラスの集まり	セミナー
	7 (水)	修了式	歌
	8 (木)	TOPIK 授業	セミナー
	9 (金)		
	12 (月)		映画
	13 (火)		特講
	14 (水)		歌
	15 (木)		セミナー
	16 (金)		修了式
	17 (土)	自由研修	
	18 (日)		
	19 (月)		
	20 (火)		
	21 (水)		
	22 (木)		
23 (金)			
24 (土)	帰国		

4-2 留学の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

① 入校式

多くの留学生が広い教室に集まって、学長のお話を聞き、国ごとに挨拶をした。

② クラス分け試験

韓国語授業のクラスを分けるために、文章を書くテストを行った。

③ 映画

韓国の映画を字幕なしで見て、韓国語能力を高める授業。

④ 歌

初めに、先生がいくつか歌を発表し、歌詞を見ながら一緒に歌った。それから毎時間2人ずつに、自分が好きな韓国の歌を紹介し皆で歌い、ハングルをスラスラ読む、発音の能力をつける授業。

⑤ 韓国語

短期コースでは、韓国語初級1を学ぶ授業であった。1・2時間目は聞く授業で、CDで韓国語の会話を聞いて聞き取りの力を付けていた。3・4時間目は話す授業で、その日に習った文法を使って隣の人と話をすることであった。秋学期では、韓国語初級2を月曜から金曜の1・2時間目は文法、3・4時間目は聞く・書き・読み・話す授業が毎日ローテーションで組まれていた。

⑥ 現地学習

短期コースでは、大学の先生と同じクラスの人々とキョンヒ大学の国際キャンパスへ行ったり、民俗村へ行き韓国の文化にふれたりもした。秋学期では、クラスの人々と1泊2日でソラク山へ行った。

⑦ 文化授業

お偉いお方のお話を聞き、韓国のことについて学び、韓国の映画を字幕なしで見てあらすじをみんなで話し合っって作った。

⑧ テスト

文法・読み・書き・聞くは、2日間に分けて行われた。話すは1日目と2日目があり、1日目は先生と1対1で会話をし、2日目はペアを作りお題に沿ってペアで会話を作り暗記し、クラスの前で会話の発表をする。

⑨ 韓国事情（特講）

お偉いお方のお話を聞いたり、韓国の文化、韓国の遊び、韓国アイドルのダンスを学んだりした。

⑩ セミナー

4～5人のグループを作り、韓国の文化などについてプレゼンを行った。

最後の授業では1人で韓国の好きなことについてプレゼンを行った。

⑪ クラスの集まり

短期コースの人たちが担任の先生から修了書を受け取り、皆で記念撮影をした。

⑫ TOPIK 授業

聞く・読みの TOPIK 問題を試験方式で解き、聞く・読みの TOPIK 能力を高める授業。

⑬ 修了式

留学生が一つの部屋に集まり、成績が良かった方などが受賞され、学長からお話しを頂いた。

⑭ 自由研修

学校がなく、自ら外に出かけ韓国の文化に触れたり、韓国の街並みを散策したり、同じクラスの人たちとご飯を食べに行ったり、交流を自由に楽しめる期間。

5 当初目的・目標への達成度

1) 韓国語を身に付けること

これは、今回の留学で一番の目的であった。初めは、慣れない外国で生活をし、ネイティブの韓国語が聞き取ることができず苦戦ばかりしていて、韓国語をしっかりと身に付けられるか不安であった。しかし、キョンヒ大学で毎日韓国語を学び、放課後や休日には外出し、韓国語にふれていたら、徐々に少しずつであるが相手の言っていることが理解できるようになり、クラスの人たちともコミュニケーションをとることができるようになった。ネイティブのような完璧な韓国語ではなく、簡単な会話しかできないが、今回の留学では韓国語を聞き取る力を付けることができた。

2) 韓国の文化に触れること

月曜日から木曜日まで午後の授業があり、そこで韓国の文化について学ぶ授業があった。そこで韓服の着付け方を習い、実際に着付けをして挨拶の仕方を学んだり、韓国の遊びをやったり、韓国の食事のマナーを学んだりと沢山の事を学び、体験をした。そこで、日本と韓国は似ている国だと思っていたが、実際に学び体験してみると異なるところがいくつかあり、似ている国同士でも見えないだけで異なる部分があると思った。

6 反省・課題

約4か月という留学としては少し短い期間であったが、初めて外国で生活をして多くのことを学ぶことができ、そして日本では体験できない事を体験出来て、とても充実した留学生活であった。

今回この留学で学んだことを忘れずに、これからも韓国語の学習を欠かさずに行きたい。そしてこの留学生活で身に付けた韓国語能力を低下させず、上達するよう努力していきたい。

謝辞

今回、キョンヒ大学国際教育院にて親切に指導して下さったキム・スンミン先生、川上洋子さん、イム・ジウン先生、ナム・ユジン先生、その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、本学の派遣留学担当の先生方、関係者の方々には心より感謝いたします。最後に、本セミ新潟国際情報大学から頂きました奨学金により、本セミナー参加が実現し、とても充実した体験ができたことを、心から感謝いたします。

付属：留学日誌

9月8日 木曜日
出発 8:40 キョンヒ大学 平和の殿堂
内容 ・キョンヒ大国際キャンパス ・韓国民俗村 ・昼食 ・陶磁器製作

具体的内容と所感

まず、8時30分にキョンヒ大学の敷地内にある「平和の殿堂」という場所に集合し、バス何台かで出発した。初めに、キョンヒ大学の国際キャンパスをバスに乗りながら一周し観光した。国際キャンパスは、ソウルにあるキャンパスと雰囲気少し違うキャンパスであった。次に、韓国民俗村へ到着した。民俗村は、韓国の昔の街を再現されたような場所であった。中には、小さな遊園地もあってとても充実できた。昼食には、他のクラスと共に食べて、会話をしたりした。食べ終わってから、陶磁器械を作った。粘土のようなものを自分の好きな形に作り、思っていたより難しかった。その他に、コップに墨でデザインをした。

9月14日 水曜日
出発 8:40 キョンヒ大学 平和の殿堂
内容 ・国立博物館 ・昼食 ・「ナンタ」観覧 ・Nソウルタワー

具体的内容と所感

まず、国立博物館に到着した後にバスの号車ごとに記念撮影をした。記念撮影した号車から自由行動が始まった。国立博物館の中は、韓国の歴史がたくさん詰まっており、韓国の事を知るのにとってもいい場所であった。昼食には、ポッサムを食べた。食べ終わってからは、韓国で人気の「ナンタ」を観覧した。とても迫力で楽しかった。その後にNソウルタワーへ行った。展望へ行き、韓国の景色を見た。ここでは、韓国人ではなく観光している外国人が賑わっていた。

11月6日 日曜日
出発 8時30分 キョンヒ大学 平和の殿堂
内容

- ・昼食
- ・ソラク山、登山
- ・夕食
- ・ホテルにチェックイン
- ・レクリエーション

具体的内容と所感

ソラク山へ向かうため長時間バスに乗った。午前中はほとんどバスの中で過ごし、お昼を食べた。食べ終わってからまたバスに乗り、ソラク山に到着した。到着してから、クラスごとに写真を撮り、登山をした。しかし、当日雨が降りきれいな景色を見ることはできなかった。ソラク山を下段し、夕食を食べ、ホテルに到着。各部屋に荷物を置いてから、1階の広場に集まり、レクリエーションを行った。号車ごとに対決したり、先生たちがクイズを出してくれたり、ダンスの披露があったりなど、とても楽しかった。

11月7日 月曜日

出発 9時 ホテル

内容

- ・朝食
- ・正東津ツアー
- ・ソウル到着

具体的内容と所感

朝食がビュッフェ方式になっており、パンやご飯など豪華なご飯が沢山であった。ホテルの前で号車ごとに記念撮影を行ってホテルを出発した。また、長時間バスに乗り、正東津に到着した。韓国独特の街並みが広がっているところであった。次に韓国の海にも行った。韓国の海も日本と同じであると思った。散策してからバスに戻り、長時間バスに乗り、キョンヒ大学を到着し、解散した。